



いきいき通信 146号 (平成29年6月号)

iki iki - tushin

Take Free!

水源の里は新たなステージへ。水源の里合同会議が開催

6月15日(木)、NPO 法人里山ねっと・あやべの活動拠点である、綾部市里山交流研修センターに新設された「森もりホール」を会場に、「水源の里対象集落合同会議」が開催されました。

平成19年度に制定された水源の里条例は、今年度から10年間延長されます。今回の会議は、既に指定を受けている水源の里14集落を含む、事業の対象となる64集落に呼びかけ、水源の里の取組を新たにスタートしていただくために実施しました。

会議では、山崎市長のあいさつの後、新条例の支援制度の内容を説明(内容は以下の通り)。また、四條畷学園大学の嘉田良平教授から「水源の里づくり 10年の到達点と展望」と題した講演があり、会場の参加者達は熱心に耳を傾けていました。

＜新・水源の里条例による支援制度(平成29年度～)＞

(1) 水源の里活性化補助金(水源の里集落活性化事業) 一部見直して継続

対象事業：定住促進、交流促進、産業振興のためのソフト事業
補助金額：1集落あたり10万円/年(連携組織の場合は、×集落数)
補助率：10/10

(2) 水源の里活性化補助金(水源の里集落基盤整備事業) 一部見直して継続

対象事業：定住促進、交流促進、産業振興のためのハード事業
補助金額：1集落あたり75万円/条例期間中
補助率：上限50万円まで10/10(連携組織の場合は、×集落数)
50万円を超える額は補助率1/2 上限25万円

(3) 水源の里定住支援補助金(水源の里定住支援給付金) 継続

給付対象者：水源の里集落に定住する意思をもって新たに転入した者
給付金額：1世帯あたり1か月5万円(6か月限度)

(4) 水源の里定住支援補助金(水源の里定住住宅整備補助金) 継続

給付対象者：水源の里集落に定住する意思をもって新たに転入した者
給付金額：住宅の建設、改修又は購入に要した経費のうち上限90万円
補助率：2/3

※「空き家活用定住促進事業費補助金」の対象外事業に対して補助

(5) 水源の里活性化補助金(水源の里連携事業) 継続

対象事業：下記のソフト事業に対する補助
①水源の里連絡協議会等が実施する事業、②複数の集落による連携事業、
③ボランティア団体、教育機関、その他の団体等との連携による事業
補助金額：①30万円(年間) ②、③10万円(1事業当たり)
補助率：10/10

＜ポイント＞

- (4) の定住支援補助金は新しい制度です。最高135万円を支出された場合に90万円が補助されます。転入者が入居する空き家等の購入や改修にご活用いただけます。
- (5) の集落連携事業は、今回の条例改正の目玉です。集落間の連携事業や、ボランティア団体や教育機関、企業と連携し事業に取り組まれると、1事業あたり10万円が補助されます。例えば、集落間の林道整備や、特産品の共同開発・共同販売、地域外の団体等と連携した都市農村交流イベントなど様々な活用方法をご検討いただけます。



対象集落住民、市議会議員など55名が参加



嘉田教授は水源の里の目指す方向性を提案



会場からは多くの質問が出た

二王公園まつり、ほたるの夕べ、今年も大盛況

6月4日(日)、第22回「二王公園まつり」が開催されました。同時開催の第23回「二王門登山レース」への参加者など、約3,000名が来場。905名がレースに申し込み、晴天の下、里山を走り抜けました。ふるさとテント村では、水源の里5集落を含む奥上林の各集落などが、創意工夫をこらした商品を販売する模擬店を出店。多くの人で賑わい、あっという間に商品が売り切れたところもありました。上林いきいきセンターからもコーヒー、わたあめを販売していました。

また、6月10日(日)には「ほたるの夕べ」が開催。時折雨に見舞われましたが、京阪神から多くの人々が訪れ、中上林の水源の里や地元の集落等が企画した模擬店は、長蛇の列ができるほど大人気でした。渡辺連長と山崎市長によるギターの弾き語りなど、7組のアーティストによる「ほたるの夕べコンサート」は、会場を大いに盛り上げていました。

会場そばの上林川一面に飛翔するほたるの姿を楽しむ「自然観賞」には、家族連れの出場者も多く、昔を懐かしむ声や、初めて見るほたるに感動する声が聞かれました。



多くの人でにぎわった二王公園まつり

オムロン株式会社・水源の里でボランティア（老富・市志）

オムロン株式会社綾部事業所の社会貢献活動の一環で、6月上旬、水源の里・市志と老富を会場に、延べ約60名の従業員の方々がボランティア活動を実施されました。これまでから市内の福祉事業所等で活動されていましたが、今年度はじめて水源の里で取組を実施。老富では花の見ごろを終えたシャガの森に散乱していた杉の葉を手作業で除去され、市志では初夏に勢いを増すフキ園の雑草取りをサポートされました。大変な労力が必要となる作業だったため、集落から大変に喜ばれていました。



左：地元住民からの説明を聞く参加者（市志）

右：雪の重みで折れた杉の葉を取り除く参加者(老富)

水源の里ボランティア&イベントに参加しませんか？

募集

◆ 水源の里・古屋「栃の木生育調査」 [ボランティア募集]

【内容】 古屋の山を歩きながら、栃の木の位置や太さ、本数を調べていきます。

【日時】 平成29年7月1日(土)・2日(日) ※両日とも10:00 古屋公民館集合。

1日は懇親会後21:00解散、2日は16:00解散。

【持ち物】 昼食、山歩きに十分な服装、靴、装備、雨具等

【その他】 活動協力金300円 (作業後に栃もちぜんざいを提供)

このほか、1日(土)夜の懇親会費700円、2日(日)の昼食代300円(いずれも希望者のみ)

◆ 水源の里・市志「子どものための森林学習教室」 [参加者募集]

【内容】 ネイチャーガイドによる里山学習と、ツリークライミングを体験します。

【日時】 平成29年7月29日(土) ※9:30に市志公民館集合。15:00解散。

【持ち物】 長袖、長ズボン、手袋、運動靴、雨具(カッパ)、着替え、タオル等

【参加費】 小人2,000円(体験料、保険料、カブトムシの幼虫、昼食代込)

大人1,300円(体験料、保険料、昼食代込)

※7月24日(月)以降のキャンセルはキャンセル料がかかります

＜お申込み＞いずれも、参加者の氏名、郵便番号、住所、電話番号を下記申込先までご連絡ください。

◎上林いきいきセンター TEL.0773-54-0095、FAX.0773-54-0096